

修 繕 数 量 総 括 表

					公益財団法人山梨県下水道公社				
事務局長		所長		リーダー		審査		設計	

年 度	令和8年度	修 繕 概 要	小石和マンホールポンプNo.2 水中ポンプ交換（現地） 1 台
事 業 名	峡東流域下水道事業		
路 線 名	小石和マンホールポンプ		
修 繕 名	小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕		
修 繕 場 所	小石和マンホールポンプ		
修 繕 理 由			
備 考			

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本修繕費	修繕工							
		機器費						
			機器費	式	1			A-1
			計					機器費
		直接修繕費						
			輸送費	式	1			
			小計					[輸送費]
			一般労務費	式	1			
			小計					(一般労務費)
			機械設備据付労務費	式	1			
			小計					(機械設備据付労務費)
			計					[労務費]
			機械経費(率)	式	1			
			機械経費(積み上げ)	式	1			

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			小計					[直接経費]
			交通誘導警備員	式	1			
			計					直接修繕費
		間接修繕費						
			共通仮設費	式	1			
			小計					[共通仮設費]
			現場管理費	式	1			
			小計					[現場管理費]
			据付間接費	式	1			
			小計					[据付間接費]
			計					間接修繕費
		据付修繕原価						
		設計技術費						
			設計技術費	式	1			

表 訳 内 繕 修 本

[illegible]

明 細 書

機器費

A-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.2水中ポンプ						
水中ポンプ	φ 150×3.2m3/min×21.7m× 22kW	台	1			
合計						

機械設備共通仕様書

第1章 総則

第7101条 適用範囲

1. 本仕様書は、公益財団法人山梨県下水道公社（以下「公社」という。）が管理する機械設備の修繕及び分解点検（以下「修繕等」という。）に適用する。
2. 設計図面及び特記仕様書に記載された事項は、本仕様書に優先する。
3. 仕様書、特記仕様書及び設計図面に疑義が生じた場合は、公社と受注者との協議により決定する。

第7102条 用語の定義

用語の定義は、公社共通仕様書第1102条の規定に基づくものとする。

第7103条 法令等の遵守

法令等の遵守は、公社共通仕様書第1115条の規定に基づくものとする。

第7104条 提出書類

1. 受注者は、契約締結後速やかに次の各号の書類を提出し、承諾を受けた上、修繕等に着手すること。

（各2部）

- | | |
|---------------------|---------|
| 一 現場代理人及び主任技術者通知書 | （ 7日以内） |
| 二 工程表 | （ 7日以内） |
| 三 施工計画書 | （30日以内） |
| 四 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者届 | （30日以内） |

〔酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習終了証（第二種）の写しを添付のこと〕

※ただし、酸素欠乏等の危険を伴う作業のある場合

2. 提出した書類の内容を変更する必要があるときは、直ちに変更届を提出すること。
3. 受注者は、修繕等が完了したときは、速やかに次の各号の書類を提出すること。（指定のないものは各1部）

- | | |
|------------|------|
| 一 完成届 | （2部） |
| 二 出来高調書 | |
| 三 完成図書一式 | （2部） |
| 四 契約代金請求書 | |
| 五 修繕目的物引渡届 | （2部） |

4. 前記各項のほか、監督員が提出するように指示した書類は、指示した期日までに提出すること。

第7105条 修繕等の着手

修繕等の着手とは、修繕開始日以降の実際の修繕等のための準備工（現場事務所等の設置又は現地調査をいう。）又は工場製作を含む修繕等における工場製作工のいずれかに着手することをいう。

第7106条 関係官庁への手続き等

1. 受注者は、関係官公庁への手続き等については、公社共通仕様書第1111条の規定に基づくものとする。
2. 受注者は、契約締結後速やかに関係官公庁等に作業上必要な届出又は許可申請を行い、許可等を受けること。

第7107条 現場体制

1. 受注者は、契約締結後速やかに現場代理人並びに修繕等の技術及び経験を有する主任技術者を定めるとともに、現場に現場代理人を常駐させて所定の業務に従事させること。
2. 酸素欠乏等の危険を伴う作業を行う場合は、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者を定め、現場に常駐させ所定の業務に従事させること。
3. 受注者は、善良な作業員を選定し、秩序正しい作業を行わせ、かつ、熟練を要する作業には、相当の経験を有する者を従事させること。
4. 受注者は、適正な作業の進捗を図るとともに、そのための十分な数の作業員を配置すること。

第7108条 施工体制台帳

1. 受注者は、修繕等を施工するために下請契約を締結した場合、国土交通省令に従って記載した施工体制台帳を作成し、修繕現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出しなければならない。
2. 第1項の受注者は、国土交通省令に従って、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に従って、修繕関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げるとともにその写しを監督員に提出しなければならない。
3. 第1項の受注者は、監理技術者、主任技術者及び第1項の受注者の専門技術者に、修繕現場内において、修繕名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札等を着用させなければならない。名札は図1-1-1を標準とする。

監理（主任）技術者	
氏 名	〇〇 〇〇
修繕名	〇〇修繕
工 期	自〇〇年〇〇月〇〇日 至〇〇年〇〇月〇〇日
会 社	◇◇株式会社
写真 2cm×3cm 程 度	印

[注1] 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする

[注2] 所属会社の社印とする。

図1-1-1 名札の標準図

4. 第1項の受注者は、施工体制台帳及び施工体系図に変更が生じた場合は、その都度速やかに監督員に提出しなければならない。
5. 発注者が認めた軽微な修繕等については、施工体制台帳等の提出を省略することができる。ただし、この場合、「下請負届」により、下請負人の名称、下請負の種類、期間、範囲及び下請負人に対する指導方法等について届け出なければならない。

第7109条 地元関係者等の交渉等

1. 受注者は、地元関係者等の交渉等については、公社共通仕様書第1112条の規定に基づき行うこと。
2. 受注者は、いかなる理由があっても、地元関係者等から報酬又は手数料等を受けてはならない。なお、協力者及び使用人等についても、上記の行為の内容について十分監督指導すること。
3. 使用人等が前項の行為を行ったときは、請負者がその責任を負うこと。

第7110条 損害賠償及び補償

1. 受注者の損害賠償は、公社共通仕様書第1123条の規定に基づくものとする。
2. 受注者は、施設の損傷及び第三者等に損害を及ぼしたときは、直ちに監督員に報告し、その指示を受けるとともに、速やかに対処すること。

第7011条 事前調査

受注者は、着手に先立ち、現地の状況、関連工事、その他について綿密な調査を行い、十分に現場の状況を把握し、修繕等を実施すること。

第7112条 工程管理

1. 受注者は、あらかじめ提出した工程表に従い、工程管理を適正に行うこと。
2. 予定の作業工程と実績とに差が出た場合は、必要な措置を講じて作業の円滑な進行を図ること。
3. 作業実施の都合上、修繕期間に含んでいない日（祝日又は休日等）に作業を行う必要がある場合は、あらかじめその作業内容、作業時間等について監督員の承諾を得ること。

第7113条 作業記録写真

受注者は、次の各号に従って作業記録写真を撮影し、作業が終了したときは工種ごとに工程順に編集したものを作業記録写真帳に整理し、「完成届」に添付して監督員に提出すること。

- 一 作業前、作業後の状況を同一方向で撮影すること。
- 二 写真は件名、撮影場所、撮影対象及び受注者名を明記した黒板を入れて撮影すること。
- 三 一枚の写真では作業状況が明らかにならない場合は、貼り合わせること。
- 四 写真は、原則としてカラー写真とし、大きさはサービス判とすること。

第2章 安全管理

第7201条 一般事項

公社共通仕様書第 1 1 2 8 条に基づき行うこと。

第 7 2 0 2 条 安全教育

受注者は、作業に従事する者に対して定期的に当該作業に関する安全教育を行い、作業者等の安全意識の向上を図ること。

第 7 2 0 3 条 労働災害防止

1. 受注者は、現場の作業環境を常に良好な状態に保ち、機械器具その他の設備は常時点検して、作業に従事する者の安全を図ること。
2. 酸素欠乏等の危険を伴う場所に入ったり、又はこれら内部で作業を行う場合は、労働省令で定める 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の指示に従い、酸素欠乏空気、有害ガス等の有無を作業開始前及び作業中は常時調査し、換気等事故防止に必要な措置を講ずるとともに、呼吸用保護具等を常備すること。なお、酸素及び硫化水素の測定結果は、記録、保存し、監督員が提示を求めた場合にはその指示に従うこと。
3. 作業中、酸素欠乏空気や有害ガス等が発生した場合には、直ちに必要な措置を講ずるとともに、監督員及びその他関係機関に緊急連絡を行いその指示により適切な措置を講ずること。
4. 資格を必要とする諸機械を取扱う場合には、必ず有資格者をあて、かつ、誘導員を配置すること。
5. 現場において人身事故が発生した場合は、速やかに事故報告書を作成し、監督員に報告すること。

第 7 2 0 4 条 公衆災害防止

受注者は作業中、常時作業現場周辺の居住者の安全に努め、現場の保安対策を十分講ずること。

第 3 章 その他

第 7 3 0 1 条 修繕等の完成

受注者の修繕等の完成は、所定の書類が提出された後、検査員の検査をもって完成とする。

第 7 3 0 2 条 検 査

公社共通仕様書第 1 1 1 6 条の規定に基づき行うものとする。

第 7 3 0 3 条 その他

本仕様書に定めない事項については、監督員に報告し、指示を受け処理すること。

小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕

特記仕様書

(適用)

第1条 本特記仕様書は、小石和マンホールポンプのNo.2 水中ポンプの置換修繕に適用する。

(修繕場所)

第2条 本修繕の場所及び対象は次に掲げるものとする。

場 所 山梨県笛吹市石和町小石和 2050-2 番地先 (小石和マンホールポンプ)

対 象 (1) No.2 水中ポンプ 1台

(参考既設仕様)

水中スクリーヌ渦巻ポンプ

φ150×3.2m³/min×21.7m×22kW×200V

(修繕内容)

第3条 本修繕の内容は次に掲げるものとする。また、作業は原則として平日の昼間とする。

- (1) 新品水中ポンプ手配・現地搬入
- (2) 既設水中ポンプの撤去前の試運転・データ測定
- (3) 既設水中ポンプの吊上・撤去
- (4) 新品水中ポンプの据付・調整等
- (5) 新品水中ポンプの据付後の試運転・データ測定
- (6) 既設水中ポンプの現地搬出・峡東浄化センター搬入
- (7) その他上記に付帯する業務

新品水中ポンプは既設No.2 水中ポンプの位置に据え付けるものとし、吐出曲管・ガイドパイプ・ガイドホルダー・予旋回槽、電気設備関連は既設流用とする。新品水中ポンプ等の詳細については、別添「機器仕様」に示すものとする。また、撤去した既設水中ポンプは峡東浄化センターへ運搬し、保管するものとする。

(施工条件)

第4条 本修繕の施工は、次のとおりとする。

1 一般事項

- ア 作業の日程、工程等については、事前に監督員と協議をした上で施工にあたること。
- イ 作業にあたっては、周囲の既存設備に損傷を与えないよう十分留意すること。
- ウ 作業終了後は、速やかに使用機器、仮設物及び残材等を搬出し、作業場所の清掃に努めること。

2 機器性能

- ア 設置する新品水中ポンプの性能は、既設と同等もしくはこれ以上の能力のあるものとする。

3 不具合対応

- ア 施工中に異常が発見された場合には、監督員に連絡するとともに対応の協議を行うこと。
- イ 不具合が発生した場合においては、とるべき必要な処置を施すこと。

4 支給品

ア 本修繕に必要な次の物品等については支給する。なお、その受渡し及び取扱い上の注意事項については、別途協議する。

- (1) 電力（当該設備周辺から供給できるものに限る）
- (2) 用水（当該設備周辺から供給できるものに限る）
- (3) その他必要と認めた物

6 保安施設

ア 本修繕の施工に際しては、道路管理者等の保安施設設置基準により交通誘導警備員及び保安施設を配置するものとする。

- (1) 交通誘導の時間帯

8:00～17:00 実働 8 時間（交替要員無し、1 時間の休憩を含む）

- (2) 交通誘導期間

修繕を施工する期間で、概ね 1 日間

- (3) 交通誘導警備体制

警備業法で定められている指定路線における交通誘導警備員については、資格（警備業法第 23 条に規定する都・県公安委員会の行う 1 級又は 2 級検定に合格した者）1 名以上を充てること。

ただし、交通管理者等との協議条件など社会的要件、現地精査に基づき配置人員等の変更が必要になった場合は、監督員と協議するものとする。

イ 工事中看板、工事情報看板及び工事説明看板の記載内容及び設置箇所については、監督員の承諾を得るものとする。

（提出書類）

第 5 条 本修繕の提出書類は、公社共通仕様書、機械設備共通仕様書に掲げるものとする。ただし、「完成図書一式」については、紙の完成図書及び P D F 形式による完成図書の電子ファイルを納めた電子媒体（C D - R 又は D V D - R、ウイルス対策済み）をそれぞれ提出すること。

（再生資源利用計画）

第 6 条 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本修繕は、建設副産物実態調査の対象修繕であり、請負者は国土交通省ホームページに登録されている建設リサイクル報告様式により作成した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1 部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。修繕完了後は速やかに、当初入力した修繕データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1 部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（C D、D V D 等）により監督員に提出するものとする。また、受注者は、計画及び確認結果票を修繕現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。なお、建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）を利用し入力することも可とし、この場合は電子データの提出は不要とする。

※建設リサイクル報告様式の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。また、同ページに掲載されている、記入内容チェックツールを使用して入力内容をチェックすること。建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）を利用する場合は、システムで入力内容をチェックすること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

(法定外の労災保険の付保)

第7条 本修繕において、受注者は法定外の労災保険に付すよう努めなければならない。

(その他)

第8条 本修繕の施工にあたり、疑義が生じた場合には、その都度監督員と協議すること。

機器仕様

件名：小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕

対象：小石和マンホールポンプNo.2 水中ポンプ 1台

1 ポンプ仕様

本修繕で手配するポンプ(新品)の仕様は次のとおり。

項目	仕様	備考
形式	水中スクリーユ渦巻ポンプ	着脱装置既設流用
口径	150mm	
吐出量	3.2m ³ /min	
全揚程	21.7m	
出力	22kW	
電源	3φ-200V-50Hz	
起動方式	スターデルタ起動	
数量	1台	
塗装仕様	日本下水道事業団(機械設備工事一般仕様書)仕様	
付属品	吊上チェーン、標準付属品、その他必要な物	

2 ポンプ構造

本修繕で手配するポンプ(新品)の構造は次のとおり。

(1) 構造概要

本ポンプは汚水を揚水するもので、水中において連続運転に耐える堅牢な構造とすること。

(2) 製作条件

取扱液は小石和マンホールポンプに流入する汚水とする。

(3) 各部構造

1) 電動機

本ポンプに使用する電動機は、乾式水中型誘導電動機とする。

2) ケーシング

ケーシングは、内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食・摩耗を考慮した良質な鋳鉄製品とする。

3) 羽根車

羽根車は良質強靱なる製品とし、固形物の侵入に対し堅牢であること。また、異物が詰まりにくい構造とすること。

4) 主軸

主軸は電動機軸を延長したもので、伝達トルク及び振り振動に対しても十分な強度を有すること。

5) 軸封装置

軸封装置にはメカニカルシールを用い、運転中、停止中を問わず、汚水等が電動機内に浸入しない構造とすること。

6) 軸受

長時間の連続運転に耐え、円滑なる自己潤滑が出来る構造とすること。

7) ガイド金具(ガイドフック)

既設流用するガイドパイプ及び吐出曲管に合致し、本ポンプ(新品)が据え付けられる構造とすること。

8) ケーブル

水中ケーブルは、本ポンプの吊上げや点検時に必要な長さとする。

(4) 使用材料

主要部の材質は次による。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1) 渦巻(ポンプ)ケーシング | FC250 同等以上 |
| 2) 羽根車 | SCS13 同等以上 |
| 3) 主軸 | SUS403 同等以上 |

(5) 保護装置

- 1) 異常温度上昇を検知するサーマルスイッチを内蔵すること。
- 2) 油・水が電動機部に浸入しないよう、浸水溜まり室を設けること。浸水溜まり室は電動機室とメカニカルシール室から独立した構造とする。
- 3) 浸水溜まり室には、浸水検知器を設け、浸水検知表示が可能な構造とすること。

3 試験、検査

本ポンプの検査は、現地へ搬入する前に製作工場等にて性能試験を行うものとする。

4 既設流用部品

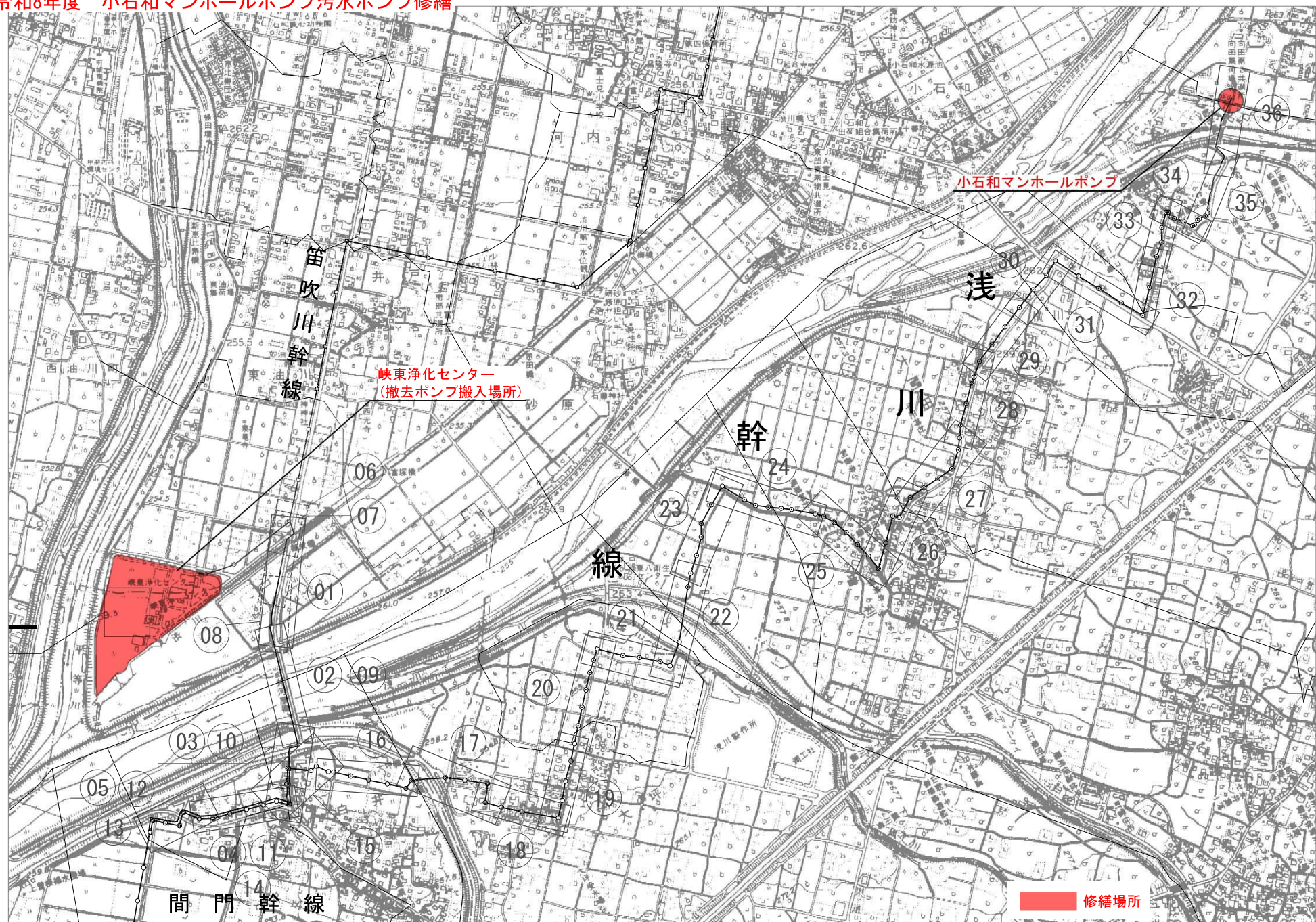
次の部品及び電気設備関連は既設流用とする。

図番	品名	数量	単位	備考
3	配管材(吐出曲管)	1	式	
5	ガイドパイプ	1	組	
9	ホルダー取付金具(ガイドホルダー)	1	式	
11	予旋回槽	1	式	

5 特記事項

- 1) 既設のNo.2 水中ポンプと置き換え可能な形状及び性能があるポンプとすること。
- 2) 電気設備の改造が不要で、調整対応により設置可能なポンプとすること。

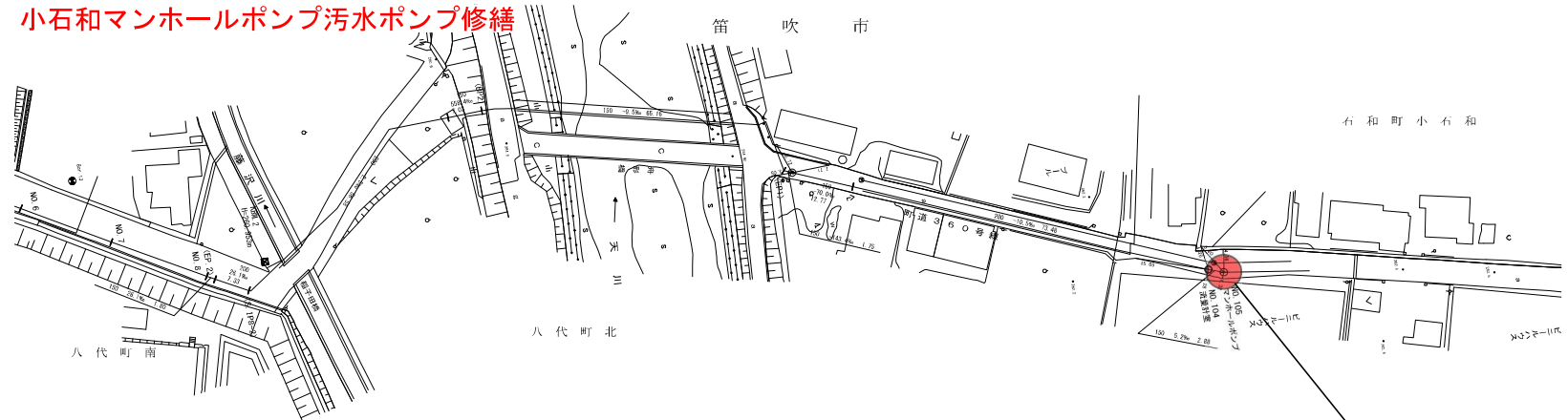
令和8年度 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕



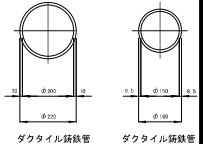
令和8年度 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕

笛 吹 市

石 和 町 小 石 和

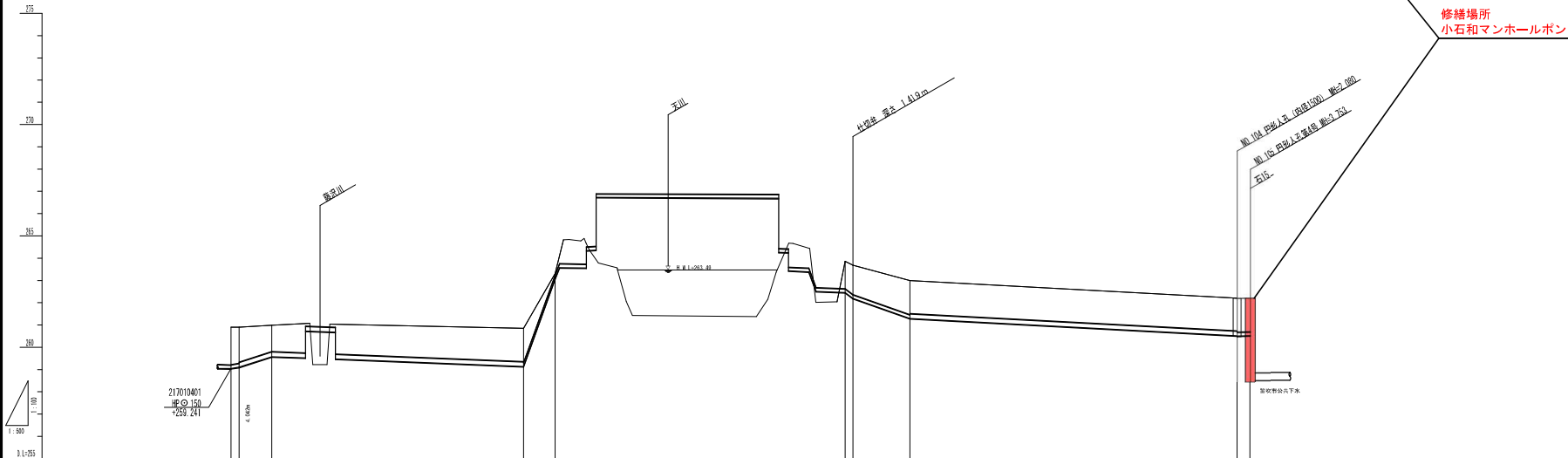


標準断面図 S=1:10
(圧 送 管)



ダクタイル鉄管 φ200
ダクタイル鉄管 φ150

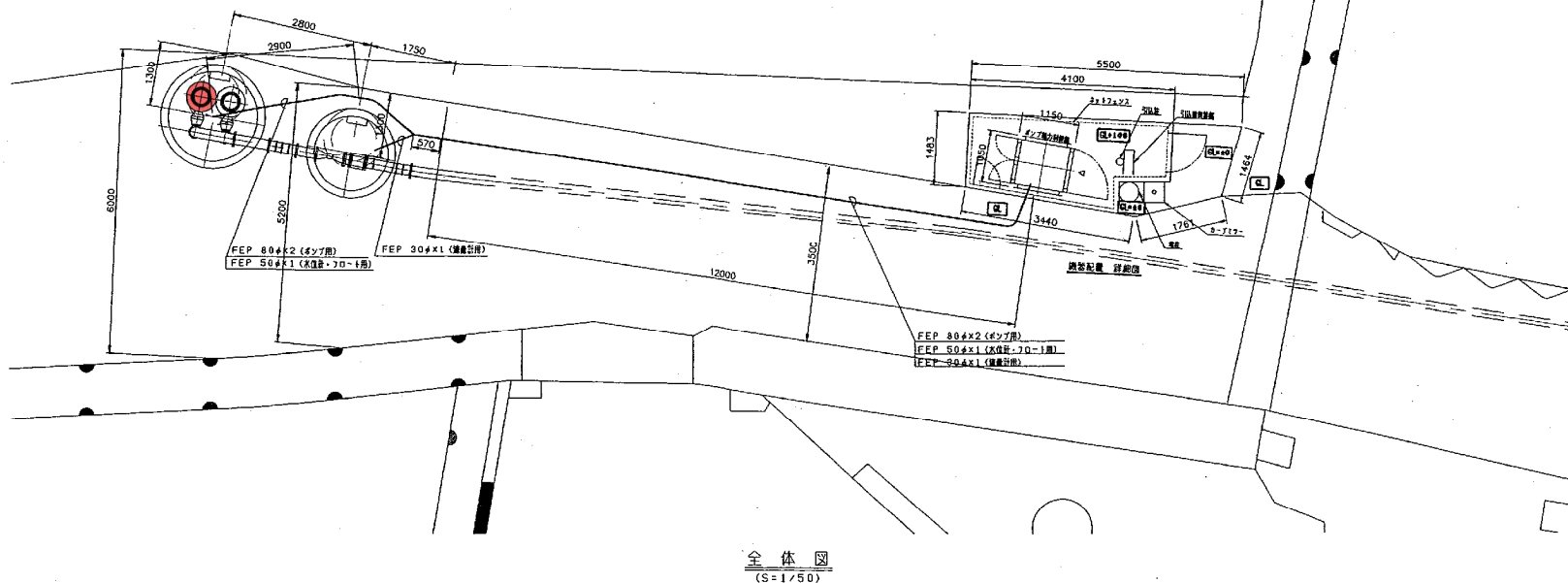
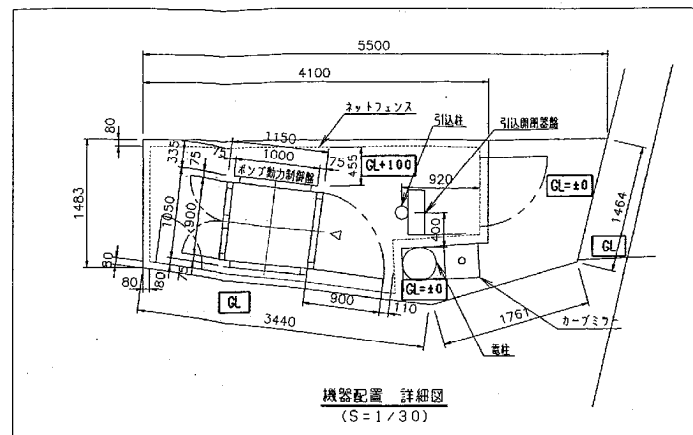
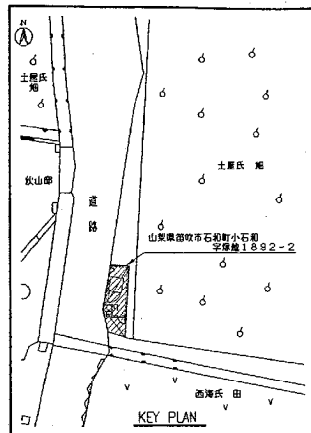
修繕場所
小石和マンホールポンプ



凡	例
矩形人孔 (内径 60 × 90)	
円形人孔 (内径 90)	
楕円形人孔 (内径 90 × 60)	
円形人孔 (内径 120)	
円形人孔 (内径 150)	
円形人孔 (内径 180)	
円形人孔 (内径 200)	
円形人孔 (内径 220)	
特殊人孔	
特設人孔	
分水分人孔	
継分人孔	
副管取付け	
配管人孔	
伏線し	
管渠	
圧送管	
配管井	
配管井	
仕切井	
流域圏連公共下水道の接続位置	
管渠番号	
管径、勾配、延長	
計画処理区域	
計画処理区域 (全体計画)	
処理区分界	
ガス管	
水道管	
電力地下管	
通信地下管	

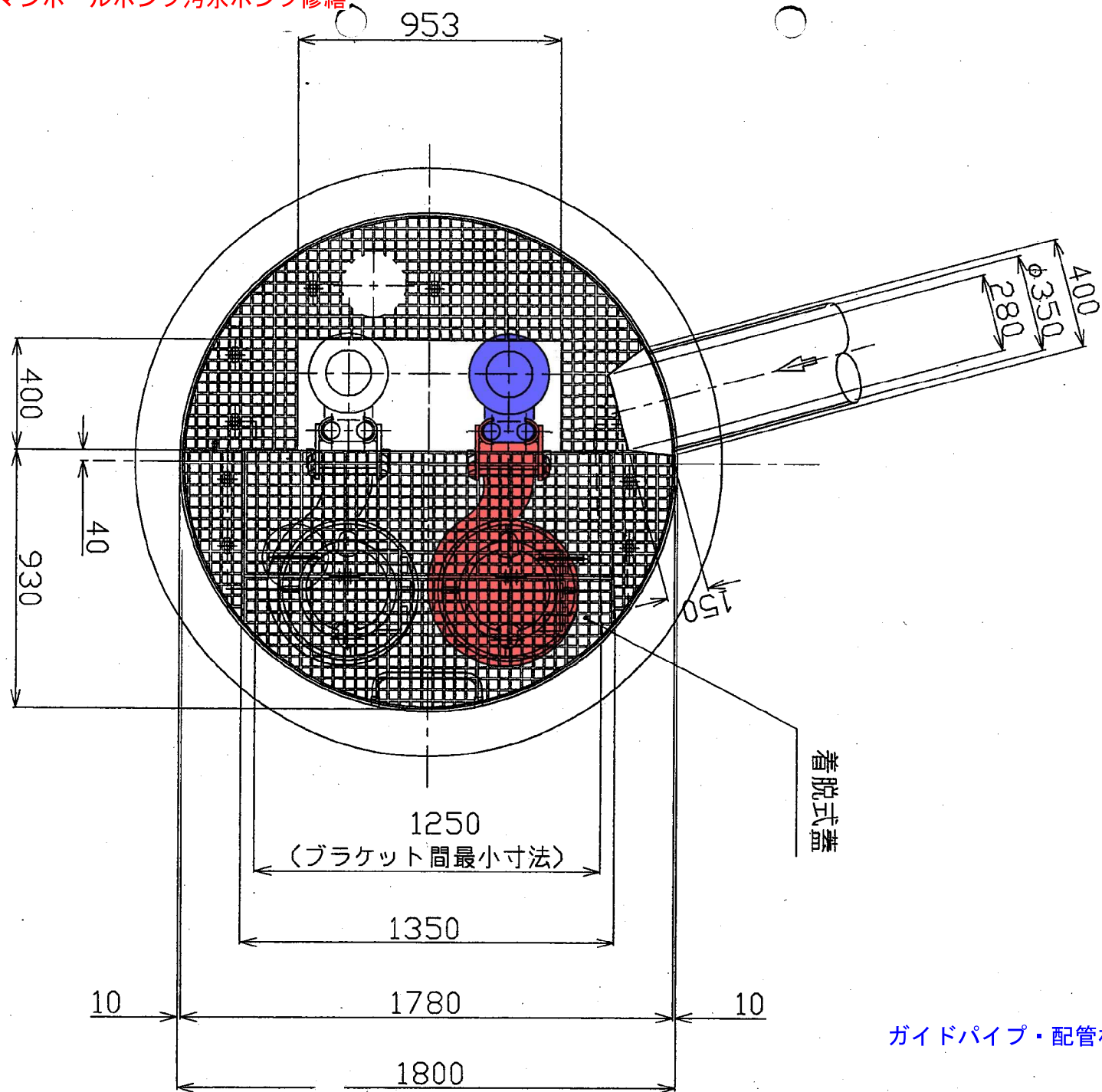
図種	施設平面図 縦 断 図
区分	図 1/200 No. 206 300 枚付
作製年度	平成17年度 縮尺 1:500
路線名	浅 川 幹 線
山梨県峡東流域下水道事務所	

令和8年度 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕

[illegible]

[illegible]

令和8年度 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕



ガイドパイプ・配管材は既設流用

来 歴 CAREER				
符号 MARKS	改訂理由 ALTERATION	日付 DATE	担当 DESIGNED BY	承認 APPROVED BY
△	寸法表記見直	2002.8	須藤	西澤
△	寸法表記見直	2002.10	村口	西澤
△	寸法表記追加	2004.9	村口	村田
△		200		

材質はF. R. Pとします
 指示部以外の厚みは4mmとします
 () 寸法は据付上必要な参考寸法です

1				
品番 PARTS NO.	部 品 名 称 NAME OF PARTS	材 料 MATERIAL	個 数 NO. REQD	摘 要 REMARKS

整 番 FILE NO.		製 番 ORDER NO.	
第 三 角 法 THIRD ANGLE PROJECTION	日 付 DATE 200	尺 度 SCALE	形 式 TYPE 4M Ø150
承認 APPROVED BY 西澤	検 図 CHECKED BY 村口	担 当 DESIGNED BY 須藤	製 図 DRAWN BY 岡本
		所 属 R. S	
図 名 TITLE HC-1型予旋回槽 外形図 (1)			
KUBOTA Corporation		図 番 DWG NO. 14-000206	

予旋回槽は既設流用

[2] 機 器 仕 様 【小石和マンホールポンプ】

(1) 主ポンプ仕様明細

用 途	下水道用	全 揚 程	21.7 m
台 数	2 台	吐 出 量	3.2 m ³ /min
型 式	KS-SP154AK	ポンプ回転数	約 1450 min ⁻¹
口 径	150 mm	回 転 方 向	駆動側から見て右回転
フランジ規格	JIS10K・並形	運 転 方 法	手動・自動並列交互
液 質 液 温	汚水・常温	外 形 図	FP-044282
製 品 重 量	約 630 kg	構 造 図	P4-243647・243648

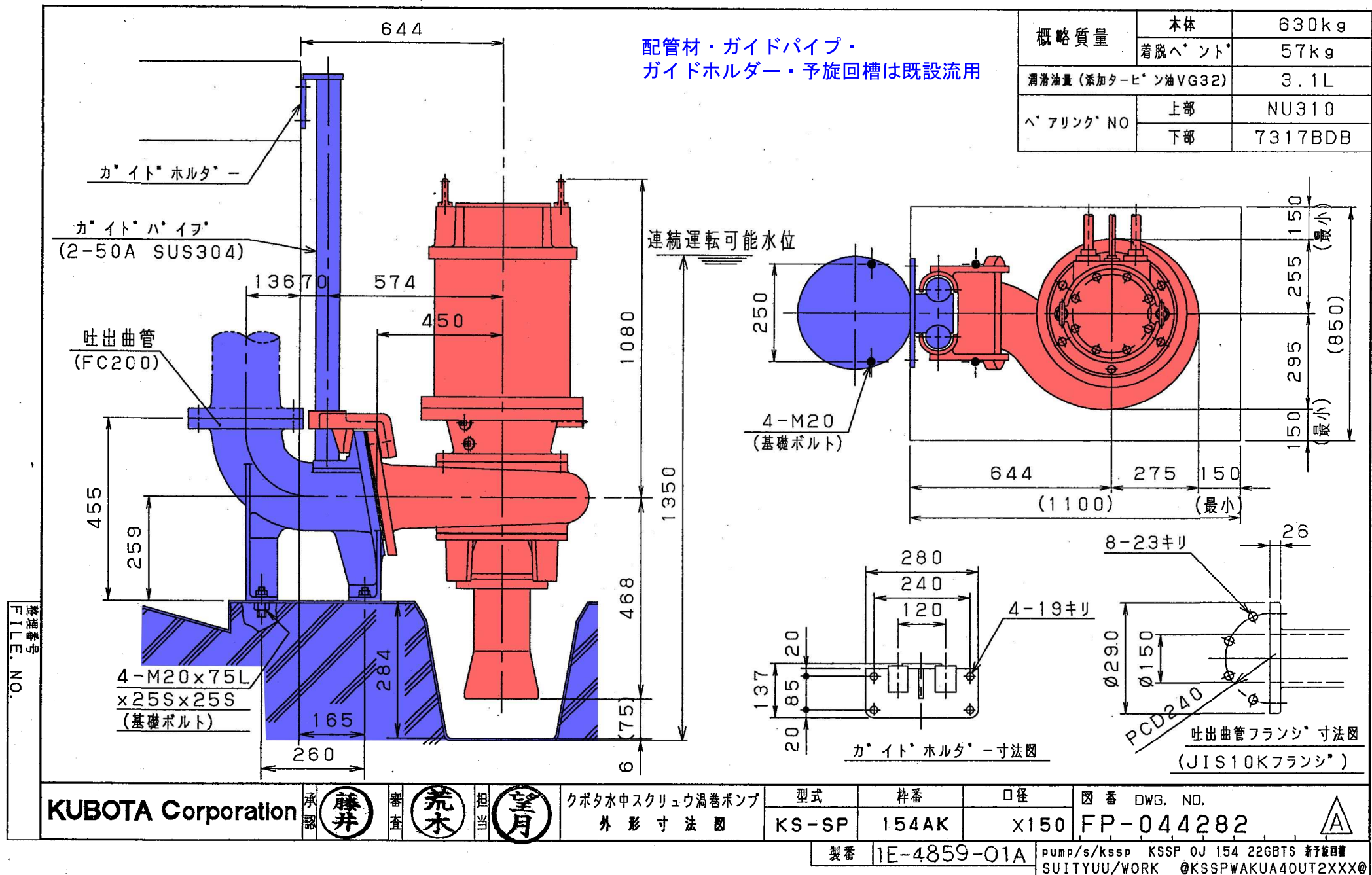
(2) 主ポンプ用電動機

型 式	水 中・乾 式	定 格	連続
出 力・極 数	22 kW ・ 4P	絶 縁	E 種
電 圧・周波数	200 V ・ 50Hz	起 動 方 式	スターデルタ起動
同 期 回 転 数	SS 1500 min ⁻¹	製 作 者	(株)安川電機
起 動 電 流	623 A	定 格 電 流	89 A
ケーブル長さ	30 m		

[3] 附 属 品

品 名	材 質	ポンプ1台 当たりの数量	総 数 量	備 考
吐 出 曲 管	FC200	1	2	
吸 込 口 管	SUS304	1	2	
ガイドホルダー	SCS13	1	2	
ホルダー取付金具	SUS304	—	1Set	
ガイドパイプ	SUS304	1Set	2Sets	
ポンプ吊上チェーン	SUS304	1Set	2Sets	長さ 8 m
ボール式逆止弁	SCS/ゴム	1	2	φ150
ボ ー ル 弁	SCS13	1	2	φ150
空 気 抜 き 弁	SCS13	1	2	φ20
配 管 材	SUS304	—	1Set	φ80
基 礎 ボ ル ト	SUS304	1Set	2Sets	M16
分 解 工 具	—	—	1Set	
踊 り 場	FRP	—	1Set	4号人孔用
予 旋 回 槽	FRP	—	1Set	HC-1 型(4号人孔用)

令和8年度 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕 (参考図) 既設ポンプ



クボタ、水中スクリーヌ渦巻ポンプ 構造図		型式 KS-SP	口径 Ø150~Ø250	備考 吸込口管付																																																																																								
<table border="1"> <tbody> <tr><td>926</td><td>ケーブル押エ (1~2)</td></tr> <tr><td>918-2</td><td>上軸受箱</td></tr> <tr><td>918-1</td><td>下軸受箱</td></tr> <tr><td>914</td><td>上部ベアリング</td></tr> <tr><td>913</td><td>下部ベアリング</td></tr> <tr><td>912</td><td>シールカバー</td></tr> <tr><td>911-2</td><td>メカニカルシール (2)</td></tr> <tr><td>911-1</td><td>メカニカルシール (1)</td></tr> <tr><td>907</td><td>ローター</td></tr> <tr><td>906</td><td>ステーター</td></tr> <tr><td>903</td><td>ヘッドカバー</td></tr> <tr><td>902</td><td>モーターフレーム</td></tr> <tr><td>816</td><td>端子板</td></tr> <tr><td>814</td><td>水中ケーブル (1~2)</td></tr> <tr><td>656</td><td>浸水検知器</td></tr> <tr><td>497</td><td>カラー</td></tr> <tr><td>436</td><td>吊ボルト</td></tr> <tr><td>434</td><td>羽根車ボルト</td></tr> <tr><td>373</td><td>フェルトリング</td></tr> <tr><td>372</td><td>継丸ゴム</td></tr> <tr><td>371</td><td>Oリング (1~7)</td></tr> <tr><td>367</td><td>ピン</td></tr> <tr><td>361</td><td>羽根車キー</td></tr> <tr><td>357</td><td>カイト金具</td></tr> <tr><td>347</td><td>羽根車ボルト固定環</td></tr> <tr><td>346</td><td>調整シム</td></tr> <tr><td>343</td><td>廻り止め座金</td></tr> <tr><td>342</td><td>菊座金</td></tr> <tr><td>341</td><td>軸受ナット</td></tr> <tr><td>307-3</td><td>下軸受カバー</td></tr> <tr><td>307-2</td><td>上軸受カバー (2)</td></tr> <tr><td>307-1</td><td>上軸受カバー (1)</td></tr> <tr><td>282</td><td>ケーシングライナー</td></tr> <tr><td>261</td><td>羽根車ナット</td></tr> <tr><td>250</td><td>スリーブ</td></tr> <tr><td>240</td><td>主軸</td></tr> <tr><td>234</td><td>羽根車キャップ</td></tr> <tr><td>232</td><td>羽根車ハブ</td></tr> <tr><td>230</td><td>羽根車</td></tr> <tr><td>221</td><td>吸込カバー</td></tr> <tr><td>220</td><td>ケーシングカバー</td></tr> <tr><td>217</td><td>吸込口管</td></tr> <tr><td>201</td><td>ケーシング</td></tr> <tr><td>品番</td><td>部品表</td></tr> </tbody> </table>					926	ケーブル押エ (1~2)	918-2	上軸受箱	918-1	下軸受箱	914	上部ベアリング	913	下部ベアリング	912	シールカバー	911-2	メカニカルシール (2)	911-1	メカニカルシール (1)	907	ローター	906	ステーター	903	ヘッドカバー	902	モーターフレーム	816	端子板	814	水中ケーブル (1~2)	656	浸水検知器	497	カラー	436	吊ボルト	434	羽根車ボルト	373	フェルトリング	372	継丸ゴム	371	Oリング (1~7)	367	ピン	361	羽根車キー	357	カイト金具	347	羽根車ボルト固定環	346	調整シム	343	廻り止め座金	342	菊座金	341	軸受ナット	307-3	下軸受カバー	307-2	上軸受カバー (2)	307-1	上軸受カバー (1)	282	ケーシングライナー	261	羽根車ナット	250	スリーブ	240	主軸	234	羽根車キャップ	232	羽根車ハブ	230	羽根車	221	吸込カバー	220	ケーシングカバー	217	吸込口管	201	ケーシング	品番	部品表
926	ケーブル押エ (1~2)																																																																																											
918-2	上軸受箱																																																																																											
918-1	下軸受箱																																																																																											
914	上部ベアリング																																																																																											
913	下部ベアリング																																																																																											
912	シールカバー																																																																																											
911-2	メカニカルシール (2)																																																																																											
911-1	メカニカルシール (1)																																																																																											
907	ローター																																																																																											
906	ステーター																																																																																											
903	ヘッドカバー																																																																																											
902	モーターフレーム																																																																																											
816	端子板																																																																																											
814	水中ケーブル (1~2)																																																																																											
656	浸水検知器																																																																																											
497	カラー																																																																																											
436	吊ボルト																																																																																											
434	羽根車ボルト																																																																																											
373	フェルトリング																																																																																											
372	継丸ゴム																																																																																											
371	Oリング (1~7)																																																																																											
367	ピン																																																																																											
361	羽根車キー																																																																																											
357	カイト金具																																																																																											
347	羽根車ボルト固定環																																																																																											
346	調整シム																																																																																											
343	廻り止め座金																																																																																											
342	菊座金																																																																																											
341	軸受ナット																																																																																											
307-3	下軸受カバー																																																																																											
307-2	上軸受カバー (2)																																																																																											
307-1	上軸受カバー (1)																																																																																											
282	ケーシングライナー																																																																																											
261	羽根車ナット																																																																																											
250	スリーブ																																																																																											
240	主軸																																																																																											
234	羽根車キャップ																																																																																											
232	羽根車ハブ																																																																																											
230	羽根車																																																																																											
221	吸込カバー																																																																																											
220	ケーシングカバー																																																																																											
217	吸込口管																																																																																											
201	ケーシング																																																																																											
品番	部品表																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部品材質表</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>P4-243648</td> <td>P4-243649</td> <td>P4-243650</td> </tr> </tbody> </table>					適用部品材質表	1	2	3		P4-243648	P4-243649	P4-243650																																																																																
適用部品材質表	1	2	3																																																																																									
	P4-243648	P4-243649	P4-243650																																																																																									
<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2"> KUBOTA Corporation pump/g/KSSP KSSP CONST GBTS 300 SUIITYUU/WORK 0KSSP CONST0 </td> <td>承認</td> <td> </td> <td>審査</td> <td> </td> <td>担当</td> <td> </td> <td>図番 DWG. NO. P4-243647</td> <td rowspan="2"> </td> </tr> <tr> <td>整理番号</td> <td>1E-4859-01A</td> <td>FILE. NO.</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					KUBOTA Corporation pump/g/KSSP KSSP CONST GBTS 300 SUIITYUU/WORK 0KSSP CONST0	承認		審査		担当		図番 DWG. NO. P4-243647		整理番号	1E-4859-01A	FILE. NO.																																																																												
KUBOTA Corporation pump/g/KSSP KSSP CONST GBTS 300 SUIITYUU/WORK 0KSSP CONST0	承認		審査			担当		図番 DWG. NO. P4-243647																																																																																				
	整理番号	1E-4859-01A	FILE. NO.																																																																																									

クボタ、水中スクリーヌ渦巻ポンプ 部品材質表	型式 KS-SP	口径 Ø150~Ø250	備考 吸込口管付
---------------------------	-------------	-----------------	-------------

926	ケーブル押エ (1~2)	FC200	1 s	
918-2	上軸受箱	FC200	1	
918-1	下軸受箱	FC200	1	
914	上部ベアリング	SUJ2	1	
913	下部ベアリング	SUJ2	1 s	
912	シールカバー	FC200	1	
911-2	メカニカルシール (2)	日本ビラー製	1 s	カーボンXセラミック
911-1	メカニカルシール (1)	日本ビラー製	1 s	超硬X超硬
907	ローター	ケイ素鋼板	1	
906	ステーター	ケイ素鋼板	1	
903	ヘッドカバー	FC200	1	
902	モーターフレーム	FC200	1	
816	端子板	アクリル	1	
814	水中ケーブル (1~2)	2RNCT/2PNCT	1 式	
656	浸水検知器	市販	1 s	
497	カラー	SUS403	1	
436	吊ボルト	SUS304	2	
434	羽根車ボルト	SUS304	1	
373	フェルトリング	フェルト	1	
372	継丸ゴム	C R	1	
371	Oリング (1~7)	NBR	各1	
367	ピン	SUS304	1	
361	羽根車キー	SUS304	1	
357	カイト金具	FCD450	1	
347	羽根車ボルト固定環	SUS304	1	
346	調整シム	SUS304	1 s	
343	廻り止メ座金	SUS304	1	
342	菊座金	SS400	1	
341	軸受ナット	SS400	1	
307-3	下軸受カバー	FC200	1	
307-2	上軸受カバー (2)	SS400	1	
307-1	上軸受カバー (1)	SS400	1	
282	ケーシングライナー	FC200	1	
261	羽根車ナット	SUS304	1	
250	スリーブ	SUS403	1	
240	主軸	SUS403	1	
234	羽根車キャップ	C R	1	
232	羽根車ハブ	FCD450	1	
230	羽根車	SCS13	1	
221	吸込カバー	FC250	1	
220	ケーシングカバー	FC200	1	
217	吸込口管	SUS304	1	
201	ケーシング	FC250	1	
品番	部 品 名 称	材 質	個数	摘 用

適用構造図		P4-243647	
KUBOTA Corporation		承認 藤井	審査 荒木
PUMP/S/KSSP KSSP PARTI GBTS 304		担当 西川	図番 DWG. NO. P4-243648
SUITYUU/WORK 0KSSP PART0		製番 1E-4859-01A	整理番号 FILE. NO.

型式	KS-SP 154AK
口径	150 mm 1 段

ポンプ性能試験成績書

株式会社クボタ

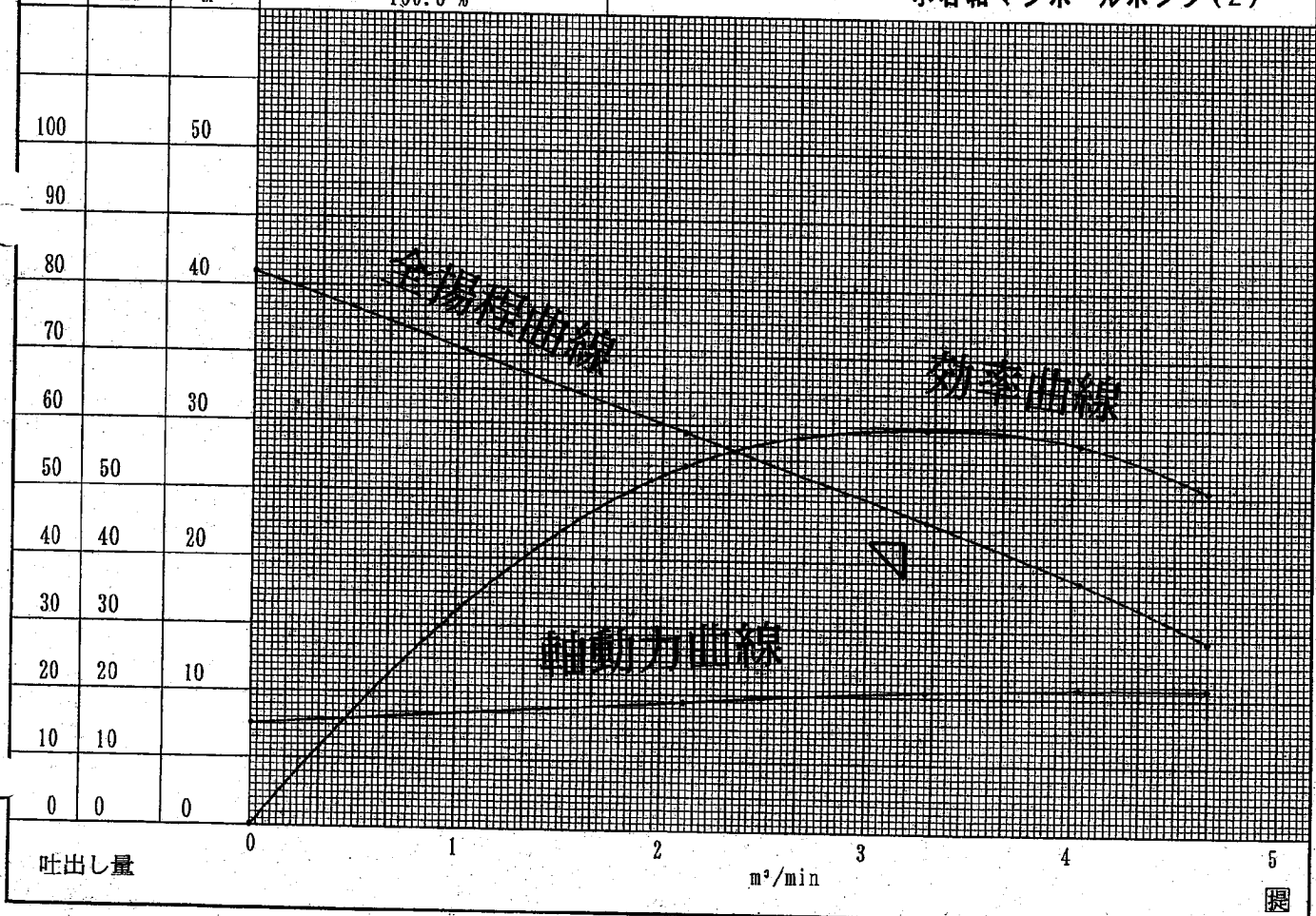
製作番号	1E-4859-01A	製品番号	1E48590102	試験日	2005/02/16
機器番号	---	ポンプ名称	リフト式水中スクリーポンプ		

承認	審査	検査

ポンプ規定要目		密度	全揚程	吐出し量			原動機出力	回転速度
		1000 kg/m³	21.7 m	3.2 m³/min			22 kW	1450 min ⁻¹
電動機要目	製作者	製品番号	形式	出力	電圧	電流	回転速度	伝動装置
Attached	安川電機	---	---	22 kW	200 V	89 A	1450 min ⁻¹	直結

測定回数	回転速度 (min⁻¹)	吐出量		揚程				電動機 (200 V 50 Hz)					ポンプ 軸動力 (kW)	ポンプ 効率 (%)
		堰水位 (mm)	(m³/min)	吐出し ヘッド (m)	吸込 ヘッド (m)	速度ヘッド (m) 測点高差 (m)	全揚程 (m)	理論動力 (kW)	電流 (A)	入力 (kW)	効率 (%)	出力 (kW)		
1			0.0	39.71		0.0 1.23	40.94	0.0	67.02	16.90	88.9	15.03	15.03	0.0
2			2.1162	28.01		0.18 1.23	29.42	10.15	77.47	21.04	89.5	18.83	18.83	53.9
3			3.3013	21.30		0.43 1.23	22.96	12.36	83.06	23.11	89.7	20.73	20.73	59.6
4			4.0447	16.72		0.65 1.23	18.60	12.26	84.74	23.71	89.8	21.29	21.29	57.6
5			4.6700	12.18		0.86 1.23	14.27	10.86	85.10	23.84	89.8	21.41	21.41	50.7

効率	軸動力	全揚程	吐出量測定方法	絶縁抵抗値 500 V メガー 1000 MΩ 以上
%	kW	m	150 mm 電磁流量計 伝動装置の伝動効率	
			100.0 %	小石和マンホールポンプ(2)



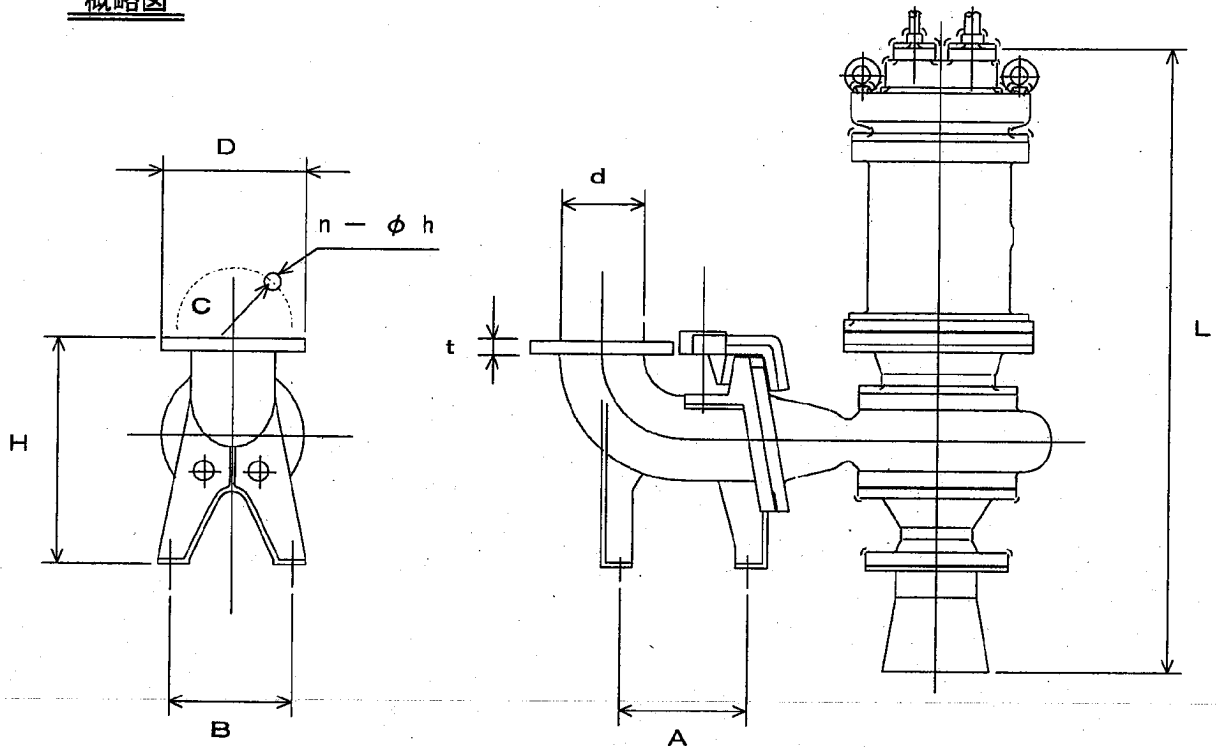
KS-SP (2)

外形寸法検査記録

RECORD OF EXTERNAL DIMENSION INSPECTION

製作番号 WORK NO.	1E-4859-01A	機器名 EQUIPMENT	小石和マンホールポンプ KS-SP 154AK	検査日 DATED ON	2005.2.15
		数量/番号 Q'TY/NO.	2台 1E48590101~02	判定 JUDGMENT	合格

概略図



単位 Unit : mm

測定箇所 Location	D	d	C	t	n-φh	H	A	B	L	
図面寸法	290	150	240	26	8-23	455	260	240	1548	
許容差	+規定せず -	±5	±0.5	+4 0	+1 0-0	±6	±2	±2	±15	
No.1	290/294	150/150	240	28/29	8-23	455	260	240	1549	
No.2	293/296	151/152	240	29/28	8-23	455	260	240	1549	
御立会検査	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1549	

寸法公差は、下記によります。

フランジ部: ☐ JIS B 2064, JIS G 5527

☐ JIS B 2239

その他: クボタ社内基準

御立会者(検査官)

☐ Witnessed by:

☐ Reviewed by:

株式会社クボタ
KUBOTA Corporation

枚方製造所
ポンプ品質保証部
HIRAKATA PLANT
PUMP QA DEPARTMENT

確認 CHECKED BY: [検査員 Inspector]



山口

頁 NO.

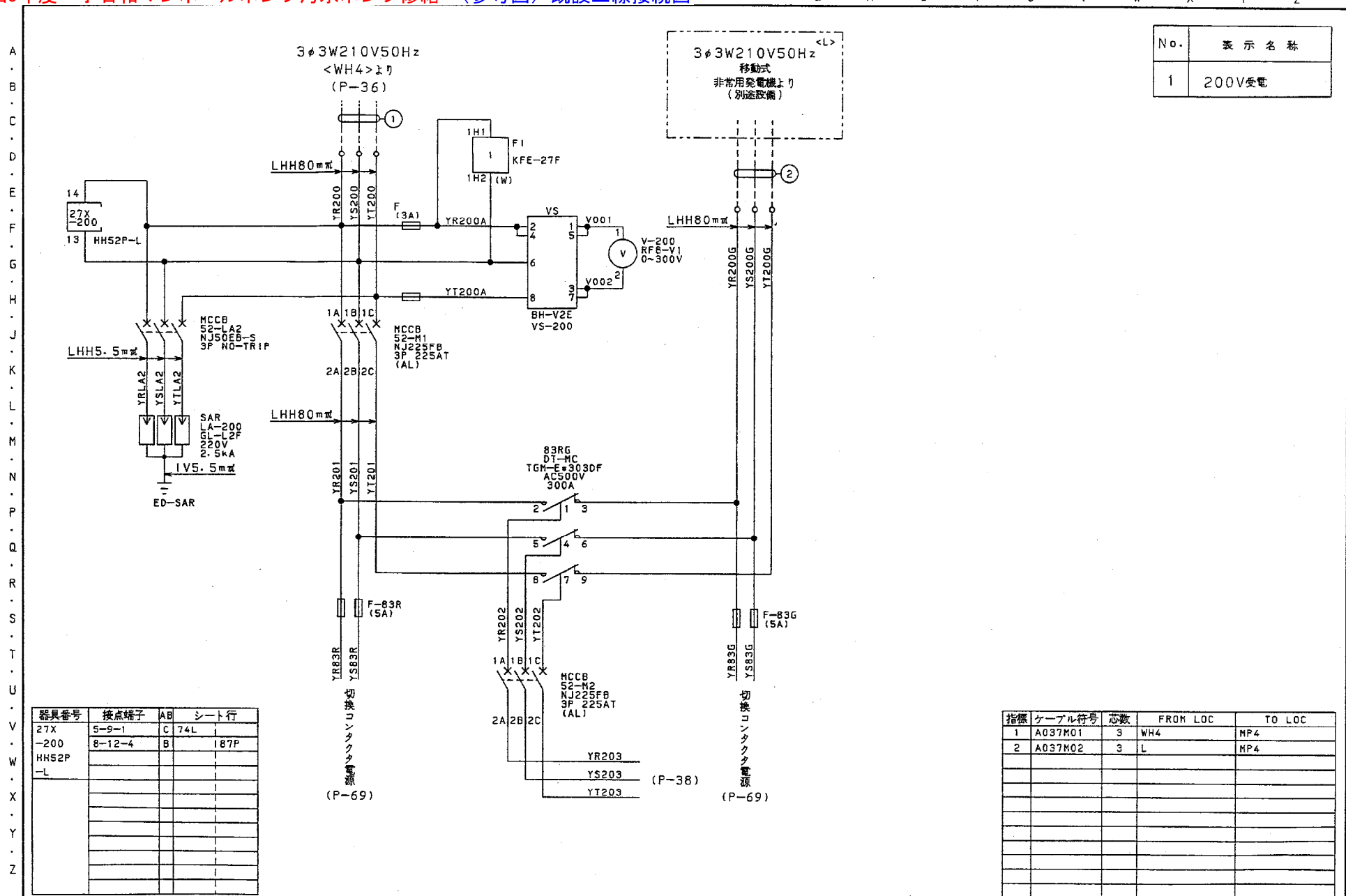
Kubota



A · B · C · D · E · F · G · H · J · K · L · M · N · P · Q · R · S · T · U · V · W · X · Y · Z

単線接続図

7K1GF758-16



No.	表示名称
1	200V受電

[illegible][illegible]

<MP4>

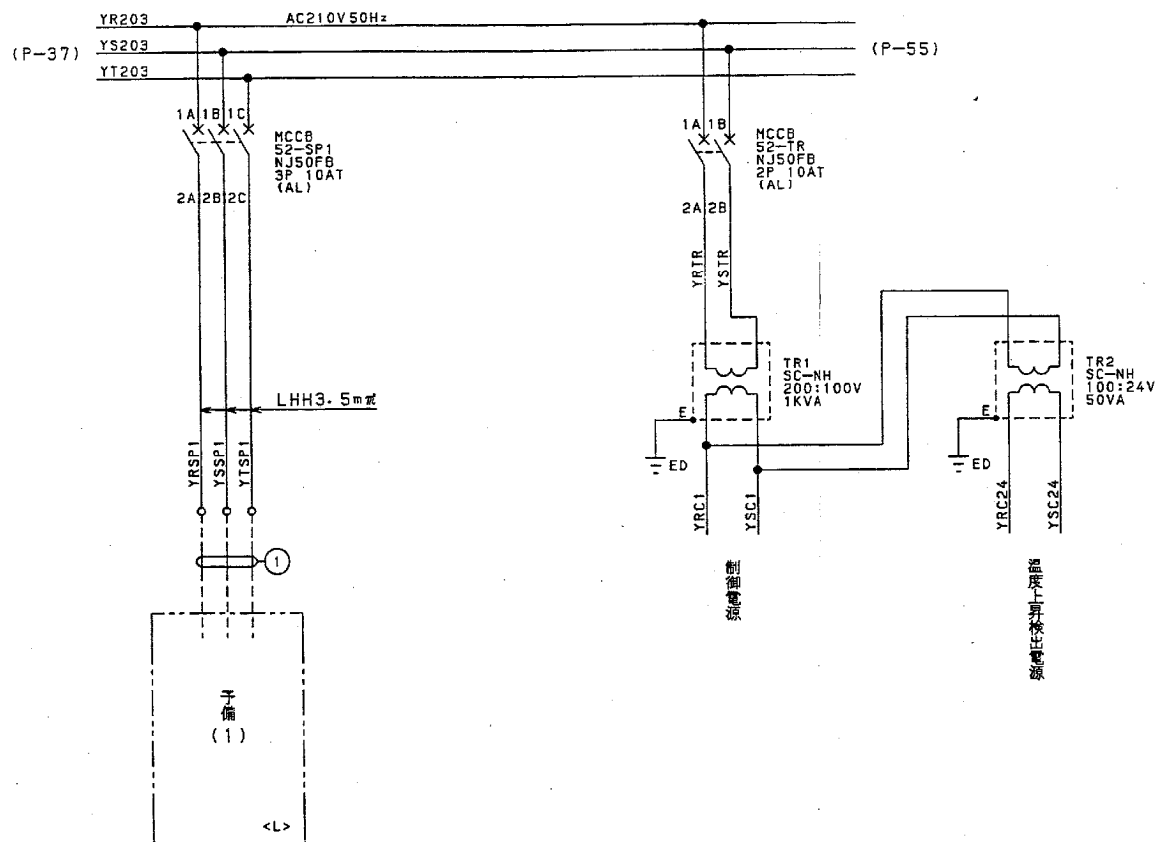
株式会社 東芝
TOSHIBA CORPORATION

調查 CHECKED BY	設計 DESIGNED BY
---------------	----------------

三線接統図(1)

江口	05・1・20	長谷川	05・1・19
----	---------	-----	---------

7K1GF758-37

[illegible]

<MP4>

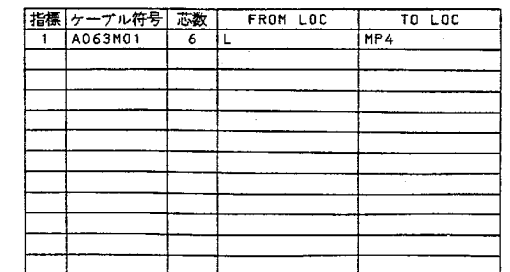
株式会社 東芝
TOSHIBA CORPORATION

調查 CHECKED BY	設計 DESIGNED BY
---------------	----------------

三線接続図(2)

江口	05・1・20	長谷川	05・1・19
----	---------	-----	---------

7K1GF758-38



A|

7K1 GF 758-63

TOSHIBA CORPORATION

E050036AK

		REV1

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料である。従って「参考資料」は、請負契約上の拘束力を生じるものではない。

なお、この「参考資料」の有効期限は、この修繕の入札日までとする。

事 業 名： 峡東流域下水道事業
修 繕 名： 小石和マンホールポンプ汚水ポンプ修繕
修繕場所： 小石和マンホールポンプ

公益財団法人 山梨県下水道公社

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本修繕費	修繕工							
		機器費						
			機器費	式	1			A-1
			計					機器費
		直接修繕費						
			輸送費	式	1			C-1
			小計					[輸送費]
			一般労務費	式	1			B-1
			小計					(一般労務費)
			機械設備据付労務費	式	1			B-2
			小計					(機械設備据付労務費)
			計					[労務費]
			機械経費(率)	式	1			
			機械経費(積み上げ)	式	1			C-2

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			小計					[直接経費]
			交通誘導警備員	式	1			B-3
			計					直接修繕費
		間接修繕費						
			共通仮設費	式	1			
			小計					[共通仮設費]
			現場管理費	式	1			
			小計					[現場管理費]
			据付間接費	式	1			
			小計					[据付間接費]
			計					間接修繕費
		据付修繕原価						
		設計技術費						
			設計技術費	式	1			

表 説 内 繕 修 本

[illegible]

明 細 書

機器費

A-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.2水中ポンプ						
水中ポンプ	φ 150×3.2m ³ /min×21.7m×22kW	台	1			
合計						

代 価 表

一般労務費

B-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
合計						

代 価 表

機械設備据付労務費

B-2

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工		人				
合計						

代 価 表

交通誘導警備員

B-3

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人				
合計						

代 価 表

輸送費

C-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.2水中ポンプ						
運搬費	2t, 420km	式	1			(工場→小石和MHP)
運搬費	2t, 10km	式	1			(小石和MHP→センター)
合計						

代 価 表

機械経費(積み上げ)

C-2

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック(クレーン装置付)	4t積, 2.9t吊	日				
合計						